

地球の本棚プロジェクト 企画書

2026年6月23日

特定非営利活動法人 スプラタルカ

趣 旨

国を越えた相互理解の具体的方法として、本を通じた文化交流を行う。

お互いの本を交換することで、その国や地域の文化や歴史、物語を知ることができ、相互理解の機会とする。

また、複数の国をつなぐことで、相互理解のネットワークが拡大することを目指す。

プロジェクトの詳細

プロジェクトの主催

NPO 法人 スプラタルカ

プロジェクトの運営・参加者

1. NPO 法人スプラタルカ
2. 地球の本棚プロジェクト実行委員会
3. 各参加校（日本） *小学校、中学校、高等学校を対象とする。
4. 他国の参加校

*注1：参加校は、日本の基準における、小学校・中学校・高等学校に相当する学校とする。

*注2：本を交換する相手校は、同年代の子ども達が通う学校とする。（小学校と小学校、中学校と中学校、高等学校と高等学校、など）

プロジェクトへの参加

1. 学校側のプロジェクト参加費用は、基本的に無料とする。
2. 参加希望校は、「地球の本棚プロジェクト参加同意書」に署名し、プロジェクトに参加する。
3. 主催者は、各参加校と調整しながら、複数の参加国間でグループを作る。（基本的に国ごとに1校参加） *アジアを中心に、数カ国でのグループ形成を予定。
4. グループ内の参加校間で、図書の交換を行う。

図書の交換・活用

1. 参加校が選択した図書を、他国のプロジェクト参加校に相互に寄贈する。
2. 交換（寄贈）する図書は、基本的に自国や地域の文化や歴史などを紹介するものとする。

3. 交換（寄贈）する図書の量や内容については、参加校間で調整する。
4. 図書の交換は、参加校間で適時行う。
5. 各校は、図書館等に常設の場所を設け、そこに各国から送られた図書を保管・展示する。
6. 送られた図書は、児童生徒が自由に閲覧できる形式とする。
7. 送る図書の経費一切は、送る側が負担する。
8. 送る図書は、新規に購入してもよいし、既存の図書を利用してもよい。（廃棄予定の図書の再利用も図る。）また、図書の寄付を募ってもよい。
9. 受領した図書は受領した参加校に帰属するので、自校の内部規定に基づき適切に活用・処分する。
10. 図書の交換の延長として、参加校間の様々な交流へと発展することを期待する。

地球の本棚プロジェクト実行委員会

1. 当実行委員会は、学校への案内や、交換する本の調査、交流先との情報交換、運営に対する助言などを行う、主催者である NPO 法人スプラタルカへの助言機関である。
2. 当実行委員会は、沖縄県内の中学生・高校生の有志で構成されるボランティア組織である。
3. 実行委員会の事務局として、NPO 法人スプラタルカが参加する。
4. 全国（他県）の中学生・高校生が実行委員会に参加することも検討する。
5. 他国の生徒（中学生・高校生相当）が実行委員会に参加することも検討する。

地球の本棚プロジェクト スケジュール（概要）

1. 2026 年 6 月～7 月： 地球の本棚プロジェクト実行委員会立ち上げとプロジェクトの準備
2. 2026 年 6 月～ : 各校への参加の案内開始。
3. 2026 年 8 月～ : 参加校での図書交換（寄贈）の開始（図書の選定と発送）
*参加が確定した学校から順次行う。
4. 2026 年 9 月～ : 参加校での交換図書の展示開始
*参加が確定した学校から順次行う。

問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369 代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

https://www.instagram.com/supratarka_official/

